

イハラニッケイ化学工業株式会社の事業適応計画のポイント

- ・当社は、持続可能な環境活動への取り組みのひとつとして「環境方針」の策定、「グループサステナビリティ基本方針」の準拠をし、重要課題として気候変動・環境負荷の低減、循環型社会への貢献を掲げ、省エネルギーと3Rを推進し、エネルギー使用量・産業廃棄物の削減に取り組みます。
- ・当事業においては、静岡工場に塩酸熱回収設備を導入し、既存ボイラーの稼働率を抑えることにより、炭素生産性を16%向上することを目標とします。

<事業適応計画の概要>

1. 事業適応計画の実施期間

2024年1月～2026年10月

2. 生産性向上目標

炭素生産性を16%向上することを目標とします。

3. 前向きな取組の内容

塩酸熱回収設備を導入し、廃液の処理、また塩酸を生成し外部販売いたします。

同時に焼却熱を回収することにより、既存ボイラーの稼働率を抑えることができ、LNG使用量の削減を行います。

4. 支援措置

税制措置（カーボンニュートラルに向けた投資促進税制）

<塩酸熱回収設備>



イハラニッケイ化学工業株式会社

環境方針

当社は、有機化合物の塩素化技術による農医薬、繊維、樹脂等原材料の開発、製造及び販売します。

その活動は、クミアイ化学グループ企業理念である『私たちは創造する科学を通じて「いのちと自然を守り育てる」ことをメインテーマとし、安全・安心で豊かな社会の実現に貢献します。』に取り組み、同グループサステナビリティ基本方針に則り、「環境汚染ゼロ」及び予防を推進します。

2023年1月31日 改訂 第11版
イハラニッケイ化学工業株式会社
代表取締役社長 松永 勝之